小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	有限会社 やわらぎ	代表者	代表取締役 中山　尚子
事業所名	小規模多機能ホーム やわらぎ	管理者	越智　美代子

法人・事業所の特徴	同一建物内に小規模多機能型居宅介護・グループホーム　介護保険外で賃貸住宅を併設しています。理念にもある「イキイキワクワク過ごせる」ように努め「私らしく生活したい。」を共に考え、家庭的な雰囲気で過ごしてもらえるようにしています。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	人	3人	1人	1人	1人	2人	1人	10人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認	事業所評価の改善計画の内容を朝の申し送りで再確認し、改善計画について再認識し、実行に移せるようにする。	朝の申し送りでは、日々の利用者の方の申し送りにいっぱいいっぱいになってしまっていて改善計画の再確認をほとんど行うことができなかった。	・情報収集や情報共有ができている。 ・自己評価が前回と変わらないのは出来ていない人が真剣に取り組んでいないのではないか。 ・ニーズに合ったｹｱができている。	月に１回の職員会議にて改善計画の実施状況の確認を行う。実施できていないものについては改めて周知徹底する。
B．事業所のしつらえ・環境	感染症や感染予防について実践的な研修を行なう。	感染症の方が出た際には、しっかりと感染予防に努める事は出来たが、実践的な研修については行うことは出来なかった。	・玄関内の手作りの作品が良い。 ・アットホームな環境で過ごしやすそう。 ・玄関の呼び出しベルに応答がないことがあった。	看護師を中心として職員会議の時間を使って季節ごとの感染症が流行る前に勉強会を行う。
C．事業所と地域のかかわり	病院や、地域包括から利用者様の情報を共有し、家族様などにすぐにパンフレットをお渡しし、事業所の利用に繋げたりご家族がどの職員にも気軽に相談していただけるように、職員全員が事業所の案内ができるようにする。	外部からの問い合わせに対するマニュアルの作成はできているが、全職員への周知徹底は出来ていない。見学対応についてもコロナ禍中は、少人数、短時間での見学対応をしていた為、全職員が対応できるようになるまでには至っていない。	・地域住民との交流で生き甲斐が生まれるのではないか。 ・電話や訪問時の対応が良い。 ・地域の拠点であってほしい。 ・施設のＰＲをしたら良い。	利用に関する問い合わせがあった際には、詳細なニーズの聞き取りを全職員が行え、利用につなげることが出来るようにする。
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コロナ禍もだいぶ落ち着いてきたので、外出の行事を積極的にたて、事業所内に閉じこもらないようにする。行事を企画した時には地域の方や家族様にも参加していただけるように呼びかけをしていく。	外出の行事としては、近くの公園へ花見に出かけることは出来た。敬老会の行事には地域のボランティア活動をされている方に参加して頂き、演奏や歌を披露してもらうことが出来た。	・無理のない程度に地域の行事に参加してほしい。	天気の良い日には、利用者の方と一緒に近くのスーパーへ買い物へ出かけたり、近くに散歩や近くの喫茶店やお寿司屋さんなどに出かけ、昨年より外出の機会を増やす。

E．運営推進会議を活かした取組み	職員会議で出た課題を話し合い、話合った結果を実践し、実践した内容を次の職員会議で振り替えりを行い、課題解決につなげていく実践がきるようにする。（話し合いだけで終わらせない。）	オムツのサイズ変更や食事に関する事など、すぐにでも実施しないといけないことは実施できているが、ケアプランなどの長期的な期間で実施しなければならないことについてはなかなか実施できていないことが多い。	・事業所内の取り組みについてわかりやすく説明ができている。 ・地域の方が相談しやすい関係性を築いてほしい。 ・会議を通して地域に開かれたサービス提供をしてほしい。	運営推進会議の案内を送る際に介護に関する心配事などについて記入して頂く紙を同封し、運営推進会議の際には介護に関する素朴な疑問や相談に受け答えする時間を設ける。
F．事業所の防災・災害対策	今回のクラスターで学んだことを思い返し、より実践に向けた感染症対策マニュアルを作成する。	感染症対策マニュアルの作成はできている。より実践に向けたものの作成まではできていなかったが、感染症の方が出た際には臨機応変に対応することが出来た。	・ＳＮＳの活用をしたらどうか。 ・2カ月に1度の防災訓練を続けてほしい。 ・災害時においては地域との連携が重要なのでできるだけ地域の方々との連携に努めてほしい。	２ヵ月に１回様々な設定での防災訓練の実施を昨年と同じく継続して行い、訓練後にミーティングを行い、反省点や今後に活かす為の意見を出し合う。また、前回の反省点が訓練に活かされていたかの確認も行う。防災だけではなく感染症対策の訓練についても同様に行うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月24日（11：30～12：10）
１．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	10人	４人	１人	１５人

前回の改善計画

・毎日作成する日誌に重要事項欄を作り、必ず目を通してもらうようにする。
・その日に伝えたい事、共有したい情報を一目瞭然にする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・日誌に備考欄を作り、下剤や頓服薬の服薬状況などを記入し、情報の共有はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	１１	3		１５
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		１１	4		１５
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	１０	3	1	１５
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		１０	4	1	１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・申し送りの紙は必ず確認し、現在の状況を把握するようにしている。また共有したい情報は申し送りの紙に記入し漏れのないようにしている。
・利用開始時の利用者には声掛けを行い不安の軽減に努めている。
・重要事項については端末を利用し申し送るようにしている。
・記録についても職員間で周知すべきものは、重要な記録(赤線で囲み)にし申し送るようにしている。
・利用開始前に医療機関・介護事業所からの情報提供がある場合は事前に職員に周知出来るようにし、情報提供がない場合は事前面談時の身体状況(ADL)、既往歴、本人・家族の意向等を紙媒体し職員が把握、周知出来るよう努めている。
・リーダーではない日でも申し送りの紙に目を通している。
・本人の情報・背景を集めて自分なりに把握する。
・挨拶、声掛けからコミュニケーションをとる。
・利用者のご家族には丁寧に対応している

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・利用者の方の情報やニーズを忘れていることがある。
・新規の利用者の方がまだ慣れていない時期に声掛けや気づかいがあまりできていない。
・ご家族との接触が少ない為、関係作りには少々不安あり。
・利用者の方についての情報を完全には把握できていなかった。
・サービス利用開始時に必要な支援内容の確認が甘い。
・積極的にご家族に関わり必要とする支援、ニーズを知ろうとしなかった。
・ケアプラン等の内容を確認しきれていない為。
・新規の利用者の方に対して積極的に関わることができていない。
・利用者の方とご家族の関係性が多様で理解するのが難しい。

・当日の業務内容を考えることばかりに注意がいって、利用者の方の情報にまで気が回っていない。
・利用者の方が慣れていない時期にはこちらも緊張してしまっている。
・新しいことに対しての苦手意識を強く感じてしまう為。
・ご家族が来られた時に、積極的に関わろうとしていなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・申し送りについてはケアコラボの申し送りの活用をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月24日（11：30～12：10）
２．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	４人	８人	３人	１５人

前回の改善計画

申し送り事項の、ケアプラン実施状況（担当者書き込み欄）を継続し、担当者がケアプランの実施内容について発信していくようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケアプランの実施状況を常に確認し、訪問や通いサービス時等に実施するよう心掛けているが、全てができている状況ではない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	7	6	1	１５
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	6	7	1	１５
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2	3	9	1	１５
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	7	6	1	１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・利用者の方の目標を把握し、それを意識した関わりを持つ。
・月１回の職員会議で関わった内容などを振り返り、今後の対応についても発言し次の対応に活かせている。
・各利用者の方の実施内容について発信されたことについては、他の職員と共有し対応する事ができた。
・ケアプラン内容について、ご本人の意向等の情報収集を行っている。
・ご本人の「～したい」をケアプランに盛り込んで作成している。
・利用者の方とコミュニケーションを取り、「こうしてほしい」「こうあってほしい」ことをお互いに確認することはできている。
・利用者の方の体調を見ながら対応し、見守り支援できている。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・利用者の方の目標通りに支援できていないことがある。
・ケアプランの把握ができていないことが多く実施状況も発信できないことがあった。
・利用者の方の目標に対してどのように対応すればいいかわかっていなかった。
・なかなかケアプランの実施にまではいたっておらず、現状の変化にもなっていない。
・利用者の方のケアプランをしっかり把握できていない。
・利用者の方によって関わりが出来る時と出来ない時がある。
・ケアプランをしっかりと理解できておらず、その時その時対応しかできていない。
・日々の業務に追われ、時間がなかったり忘れていたりする為。
・ケアプランの実行が確実に行えておらず、申し送りの紙のケアプラン実施状況欄もうまく活用できていなかった為なくなっていた。
・各利用者の方のケアプランの把握が充分にできないまま、日々の介護業務に追われてしまっている為。
・どうしたいのか？どうなりたいのか？といった会話がほとんどできていない。

・ケアプランの実施がなかなかできておらず、ご本人のやる気などにもつながっていない為。
・受診対応や薬の管理等の日々の業務に追われてしまっている為。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

・ケアプランについて、その日や今週、今月など実践してもらいたい内容を記入する用紙を用意し、内容については噛み砕いて記入する。
・利用者との会話した内容についてはなるべく記録として残すようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
３．日常生活の支援	メンバー	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	２人	１１人	２人	１５人

前回の改善計画

もっとケアコラボを有効活用し、利用者様の様子がわかるように写真での記録を積極的に残していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケアコラボを使っての日々の記録はできているが、写真を活用した記録についてはまだまだ少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		2	１０	3	１５
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	１４			１５
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		8	6	1	１５
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	１１	2		１５
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	１０	4		１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・バイタル、精神面も含め体調の変化があった時には他のスタッフにも情報共有を必ずしており、本人の状況に合わせた介護ができていると思う。
・利用者の方の体調などに合わせた食事や入浴、排泄などの基礎的な介護はできている。
・「通いサービス」「訪問サービス」をその時々の体調の変化や本人の気持ちに合わせながら対応している。
・食事時間が長くかかってしまっている利用者の方についてリハビリの先生などに相談し対応した。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・写真での記録を積極的に残すことはできていない。
・自宅での生活、暮らしについては把握できていないことが多数ある。
・日々の変化に気づけていない時があり、変化に気づけてもすぐに柔軟な対応が難しい時がある。
・以前の暮らし方の確認、把握ができていない。
・利用者の方によってできていたり、できていなかったりしており、写真を活用しての記録自体もあまりできていなかった為。
・ご本人から聞くことにも限界があり、ご家族の方と話をする機会も少ない為。
・朝の申し送り時にその日１日の大まかな予定を立てるが、そこから柔軟な切り替えがうまくできていない時がある。
・今まで文字での記録をしてきており、習慣化しておらず意識付けができていない。
・日々の介護業務に追われ、なかなか確認することが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・写真を撮って記録としてアップする方法がわからない職員もいるため、改めて勉強会を行う。 ・1ヶ月に1人1回は写真を撮り、ケアコラボに写真を活用した記録を上げるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
４．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	１人	８人	３人	３人	１５人

前回の改善計画

・園児たちへのプレゼント作成に取り組みお届けする。
・今まで作成した作品を飾り、他の利用者様や外部の方に見ていただけるようにする。
・利用者様に親しい人宛に年賀状を書いて頂くように準備する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・園児へのプレゼントの作成は行えているが、届けることはできていない。
・利用者の方が作られた小物、塗り絵、折り紙を玄関入口や通いサービスの場に飾り見てもらえるようにできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		7	6	2	１５
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7	5	3	１５
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		5	8	2	１５
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		4	5	6	１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・本人のこれまでの生活スタイル等、日頃のコミュニケーションから知ることができている。
・園児へのプレゼントの作成を行えている。
・家族との関係性が切れないように様子をお伝えしている。
・ご利用者様について報告をさしあげる際、関係性を確認して連絡をいれるようにしている。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・民生委員や地域資源の把握はあまりできていない。
・ご利用者様のご家族・交友関係は把握できていない。
・外部の方々との交流を積極的に取り組めていない。
・通いや泊りで接する時間の少ない利用者の背景・環境等の把握は難しい。
・コロナにより何年も地域との関わりを持つ機会がなかった。
・ご利用者様の体調・病気等、状態の情報には目を通すが家族等の資料に目を通せていない。
・日々に業務に追われており余裕がなかったため。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・お世話になった方に絵手紙を送る。
・地域マップの古いままになっている箇所の更新をする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
５．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	９人	６人	１５人

前回の改善計画

・体操を９：00に早め、夜勤者にも協力をしてもらうようにする。
・食事前に口腔体操を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

体操は毎日行えているが、口腔体操はできておらずラジオ体操のみとなっている。時間を早めることも訪問や送迎等の時間の関係で難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		３	１２		１５
⑤	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	３	９	３		１５
⑥	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		１２	２	１	１５
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		１３	２		１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者の変化や状態に応じた支援はできていると思う。
・ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」は提供できている。
・ご利用者の変化についてはスタッフ間の申し送り（報連相）等で共有できている。
・朝の体操をすることがあればテレビ体操ではなく自身の動きに合わせてもらいながらの体操と口腔体操を行うようにしている。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・食事前の口腔体操ができていない。
・体操の時間を早めることができていない。
・日々の変化になかなか気付けていない部分がある。
・地域の支援資源がどのような物があるか把握できていない。
・こうした方が良いのではないかなどの提案ができていない。
・具体的な話し合いができていない。
・ご利用者の前で体操ができる職員がほとんどいない。
・ご利用者によって食事の開始時間が異なるため食事前の口腔体操を行うことができない。
・決められた時間に行う日々の業務があるため体操の時間変更は難しい。
・全体や周囲を同時に見ようとして個人を深く見ることができていない。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・体操の時間の後に歌だけではなく、早口言葉や口腔体操を行うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
６．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	７人	６人	２人	１５人

前回の改善計画
・ケアコラボの「いいね」ボタンを各自スタッフに押してもらい情報共有ができているか確認をする。 ・確認がとれないスタッフには端末の記録を読んでいるのか確認をする。

前回の改善計画に対する取組み結果
情報共有は申し送り等でできているが、ケアコラボでの「いいね」ボタンは押し忘れや確認不足があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	5	1	8	１５
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	3	１１	１５
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			4	１１	１５
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	1	9	１５

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者の状況等で行事ができなかったりすることもありますが出来る時には参加していただいている
・以前ご登録されていたご家族が野菜を届けに来てくれている。
・端末の記録は確認するよう努めている。
・ヒヤリハット、苦情報告、報告事故報告の確認後には「いいね」を押している。
・確認ができていない時には（他職員）に確認してもらうようにしている。
・コロナが落ち着き秋祭り（提灯行列、神輿）にきていただくことができた。
・地域の方に敬老会に参加して頂いたり、ボランティアの方に楽器の演奏や歌を披露していただいた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・その他のサービス機関、自治体、地域包括支援センターとの会議への参加。
・地域住民との交流は少ない。
・地域活動、イベントへの参加。
・主に施設長が参加しているため。
・コロナのため活動やイベントが中止になったため。
・地域包括支援センターの会議の日に法人の会議やご利用者の対応で参加できていない。
・地域活動イベント等、情報を知ろうとしていない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ヒヤリハット・事故報告の記録を入力した際には、申し送りをきちんとし読んだ後に「いいね」を押したかどうかも合わせて確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
７．運営	メンバー	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	１人	５人	５人	４人	１５人

前回の改善計画

・小規模多機能の空き情報を居宅や病院に積極的に発信していく。
・外部から問い合わせなどがあれば誰でもマニュアルを見ながら答えられるようにし、次の利用につなげていく。
・スタッフ全員が見学対応できるようになる。（情報共有できるように問い合わせ内容一覧を作成する。）

前回の改善計画に対する取組み結果

・空き情報を病院にFaxで発信している。（月１回）
・問い合わせに対しては、マニュアルの作成はできているが職員全員ができるようにはなっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		5	6	4	１５
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		１０	3	2	１５
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		6	6	3	１５
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		2	8	5	１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者様やご家族から要望等あれば職員間で共有し反映するようにしている。
・外部からの問い合わせに対するマニュアルの作成はできている。
・苦情や意見があった場合には改善策を検討し周知している。
・月１回の法人内の会議、職員会議で意見、相談することできている。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・外部からの問い合わせに対してすぐに答えられないことがある。
・全職員がマニュアルを見ての対応や見学対応ができるようにはなっていない。
・積極的に地域と協働した取組み。
・運営には全く関わっておらず意見も言えていない。
・事業所のあり方、運営について理解、把握できていない。
・対応することがほとんどないため不慣れである。
・施設長に任せている。
・コロナもあり地域との関わりが持てなかった。
・勉強不足。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・あいさつ、声掛け、言葉遣い、表情、笑顔、態度、身だしなみを意識した応対を心掛ける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
８．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	１人	４人	５人	５人	１５人

前回の改善計画

・リスクマネジメントについて勉強会をする。
・年間の勉強会に予定して入れておく。
・実際に起こった介護事故などの事例を事前に出しておき、事例内容を掘り下げてどのようにすればリスクを防ぐことができるか話し合いをする。
・自施設だけでなく他の施設の事例もあげて、リスクマネジメントについて考えてみる。

前回の改善計画に対する取組み結果

・年間の勉強会には積極的に参加できている。
・介護事故についての情報共有はできているが、リスクマネジメントについての話し合いはあまりできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	9		3	１５
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	2	6	１５
③	地域連絡会に参加していますか			3	１２	１５
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		5	9	1	１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ヒヤリハットや事故報告を確認し自分だったらどうするか等考え行動に移すようにしている。
・研修への参加はできている。（外部内部ともに）
・ヒヤリハットではないかと思う事については記録の入力、申し送り、職員会議等で周知できるようにしている。
・勉強会を行っている。
・慣れるまでは事故のないようにゆっくりと介助するように心がけている。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域連絡会への参加。
・資格取得のための研修には積極的に参加できていない。
・介護事故が起きた時には対応策を話し合っているが事例内容を掘り下げての話し合いは出来ていない。
・自分自身が資格取得に積極的になれていないため。
・年齢的にこれ以上望めない。
・日々の業務が忙しい。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・チャレンジシートを必ず提出し、自分が立てた目標のモニタリングを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和５年10月27日（17：00～18：30）
９．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	越智　由井　藤田　中野　鋸本　岩倉　竹内 木原　山邉　井上　阿南　岡﨑　井上　二神　川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	６人	７人	２人	１５人

前回の改善計画

・施設におけるプライバシー問題というものはどういうものなのか勉強会を行い、再認識する。
・外部からかかってきた電話対応や訪問で個人のプライバシーについて聞かれたらどのような回答をすべきかあらかじめマニュアルを作成しておく。
・排泄についての情報交換に対しては、「−何日目」と数字で情報交換を行い、他の利用者様にわからないように対応する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・プライバシー問題についての勉強会はできておらず、職員が個々に考えプライバシーの保護に努めている。
・排泄に関してはなるべくわからないように対応ができているが、時々できていない場面もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	8			１５
②	虐待は行われていない	8	5	2		１５
③	プライバシーが守られている	3	7	5		１５
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	4	8	１５
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	3		１５

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・個人情報の漏洩、流出がないように取り組んでいる。
・身体的虐待は特に行われていない。
・排泄の有無の確認をする時には他のご利用者に聞こえないように注意している。
・排泄の声掛けは耳元でするよう心掛けている。
・電話応対はできている。
・トイレ介助の際はドアをきちんと閉めるよう気をつけている。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・排泄等の情報を大きな声で伝えることがある。
・プライバシーに関しての勉強会は行えていない。
・スピーチロックをしてしまっていることがある。
・ご利用者様についてのスタッフの会話が聞こえてしまっている。
・電話応対で話してはいけないことを話してしまった。
・プライバシーについての勉強会ができていない。
・急いでいたりで冷静さに欠けていた。
・業務が重なった時には強い口調になってしまう時がある。
・電話対応のためのご利用者様の交友関係、応対する上でのマニュアルなどが完全には理解できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・個人の情報やプライバシーな内容については、他の利用者に聞こえることのないように配慮する。	